平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名　株式会社ミマキエンジニアリング　　上場取引所　大
コード番号　6638　URL　http://www.mimaki.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 野口　幹夫
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長　(氏名) 小林　修　TEL 0268-64-2281

四半期報告書提出予定日　平成23年8月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,462	4.1	128	4.5	154	―	124	―
23年3月期第1四半期	6,208	16.6	122	―	△112	―	△88	―

(注) 包括利益　24年3月期第1四半期　89百万円　(―%)　23年3月期第1四半期　△378百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	1,859.95	―
23年3月期第1四半期	△1,332.19	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	23,049	6,264	27.0
23年3月期	22,355	6,221	27.7

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　6,229百万円　23年3月期　6,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	700.00	―	700.00	1,400.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		700.00	―	700.00	1,400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,090	1.9	280	△43.7	320	84.9	200	707.5	2,997.78
通期	26,500	3.4	620	△11.5	450	28.0	184	27.6	2,757.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ：無
② ①以外の会計方針の変更 ：無
③ 会計上の見積りの変更 ：無
④ 修正再表示 ：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	69,600 株	23年3月期	69,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,884 株	23年3月期	2,884 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	66,716 株	23年3月期1Q	66,611 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における世界経済は、欧米地域において緩やかな回復傾向が見られるものの、欧州では一部諸国での信用不安が継続し、米国でも高い失業率が解消されていない等の不安が残りました。加えて、新興国の金融引き締めによる景気の鈍化や日本においての東日本大震災の影響による経済の落ち込み、為替相場の不安定な変動等も見られ、様々な不確定要素を抱えたままの推移となりました。

このような状況の中、当社グループは“ユーザー視点で取組む”をスローガンに掲げ、お客様のオンデマンド・ビジネスをサポートするための施策を積極的に展開いたしました。

具体的施策としましては、SG市場向けでは、主力のエントリーモデルから高速・高画質の上位機種までのラインナップによる拡販に努め、IP市場向けでは、UV硬化インクを使用した各種のプリンタにより、お客様の多様なニーズに応え得る商品の販売に努める等、インクジェットプリンタとカッティングプロッタによるオンデマンド生産の提案、推進を継続いたしました。なお、生産面においては震災による影響は少なく、製品の供給は安定した体制を維持いたしました。

その結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は64億62百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は1億28百万円（同4.5%増）となりました。また、為替差益の計上等により、経常利益は1億54百万円（前年同期は経常損失１億12百万円）、四半期純利益は1億24百万円（前年同期は四半期純損失88百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（日本）

日本におきましては、10ヶ所の営業拠点による日本国内販売とアジア・パシフィック地域（一部を除く）向けの販売を展開しております。アジア・パシフィック地域向けでは順調な推移を続けたものの、東日本大震災による景気悪化等の影響で日本国内向けの低迷が続きました。その結果、外部顧客に対する売上高は26億35百万円（前年同期比14.0%減）、営業利益は1億41百万円（同12.5%増）となりました。

（北米）

北米におきましては、販売子会社MIMAKI USA,INC.のアトランタ本社コールセンターと、４つの拠点を中心とした保守サービス要員の配置により、充実した販売・サービス体制での展開を行っております。主力のアメリカ国内において、IP市場向けの製品本体を中心として順調に推移したものの、円高ドル安の影響を大きく受けました。その結果、売上高は7億98百万円（同10.6%減）、営業利益は9百万円（同61.6%減）となりました。

（欧州）

欧州におきましては、地域各国への販売を行う子会社MIMAKI EUROPE B.V.とドイツにおける販売子会社Mimaki-nbn GmbHによって展開しております。SG市場向けにおいて、主力のエントリーモデルを中心とした製品本体に加え、インクでも拡販を実らせたこと等により、売上高は好調な推移を続けました。その結果、売上高は24億84百万円（同15.1%増）、営業利益は2百万円（同96.5%減）となりました。

（アジア）

アジアにおきましては、部品調達、インク組立及び台湾での製品販売を行う子会社台湾御牧股份有限公司、インクを中心に当社グループ製品を製造する中国の御牧噴墨打印科技（浙江）有限公司、中国での製品販売を行う上海御牧貿易有限公司等の体制で展開し、製造・販売ともに注力いたしました。その結果、売上高は2億90百万円（同234.8%増）、営業利益は5百万円（前年同期は営業損失61百万円）となりました。

（その他）

ブラジルにおける販売子会社MIMAKI BRASIL COMERCIO E IMPORTACAO LTDAにおいて、販売体制の整備と販路の開拓に努めました。その結果、売上高は2億54百万円（前年同期比3,999.2%増）、営業損失は0百万円（前年同期は営業損失33百万円）となりました。

当第１四半期連結累計期間における機種群別の売上は次のとおりであります。

［機種群別売上高］

	売上高（百万円）	構成比率（%）	対前年同期増減率（%）
ＳＧ市場向け	4,253	65.8	2.1
ＩＰ市場向け	1,271	19.7	5.3
ＴＡ市場向け	355	5.5	△2.5
その他	582	9.0	23.4
合計	6,462	100.0	4.1

［品目別売上高］

	売上高（百万円）	構成比率（%）	対前年同期増減率（%）
製　品　本　体	3,183	49.3	0.2
イ　　ン　　ク	2,270	35.1	7.5
そ　　の　　他	1,008	15.6	9.8
合　　計	6,462	100.0	4.1

（SG市場向け）

既存製品を中心に拡販に努めた結果、製品本体、インク等消耗品のいずれも堅調な推移となりましたが、好調が続いた欧州地域や震災の影響を受けて低迷した日本国内等、地域的なばらつきが見られたため、売上高全体の伸長は小幅なものに止まりました。その結果、売上高は42億53百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

（IP市場向け）

LED-UV方式による省電力や環境対応に優れたUV硬化インクを使用するインクジェットプリンタの中でエントリーモデルを中心とした製品本体は前年同期並みの推移に止まったものの、インク等消耗品の増加分によって支えられ、売上高全体は伸長しました。その結果、売上高は12億71百万円（同5.3%増）となりました。

（TA市場向け）

従来機種比で高速化、低ランニングコスト化を実現したデジタル捺染インクジェットプリンタTx400-1800D、伸縮素材の安定搬送を実現する機能を持ったTx400-1800B等、生産性とランニングコストの両面での向上を訴求できる製品ラインナップにより、デジタル捺染ビジネス推進とともに拡販に努めました。その結果、売上高は3億55百万円（同2.5%減）となりました。

（２）連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期連結累計期間の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成23年５月11日に公表した数値を本日平成23年８月９日付けで修正しております。詳細につきましては、平成23年８月９日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想につきましては、変更しておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,597,319	3,268,054
受取手形及び売掛金	4,894,663	4,917,319
商品及び製品	5,259,716	5,322,793
仕掛品	341,737	496,895
原材料及び貯蔵品	1,418,894	1,389,577
繰延税金資産	266,872	224,078
その他	576,595	596,637
貸倒引当金	△124,569	△126,125
流動資産合計	15,231,230	16,089,231
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,021,775	2,968,323
土地	1,304,269	1,304,269
その他（純額）	1,408,516	1,361,960
有形固定資産合計	5,734,562	5,634,553
無形固定資産		
のれん	27,566	－
その他	296,418	281,854
無形固定資産合計	323,984	281,854
投資その他の資産		
繰延税金資産	300,131	279,373
その他	815,901	818,163
貸倒引当金	△50,295	△53,327
投資その他の資産合計	1,065,737	1,044,209
固定資産合計	7,124,284	6,960,617
資産合計	22,355,514	23,049,848
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,442,470	4,537,783
短期借入金	4,941,300	5,886,460
1年内返済予定の長期借入金	955,540	940,540
未払法人税等	40,888	29,116
賞与引当金	317,362	167,679
役員賞与引当金	－	3,640
製品保証引当金	172,405	195,501
その他	2,133,756	2,175,607
流動負債合計	13,003,723	13,936,328
固定負債		
長期借入金	2,367,184	2,130,829
退職給付引当金	327,996	311,346
資産除去債務	49,209	49,227
その他	386,308	357,920
固定負債合計	3,130,698	2,849,323
負債合計	16,134,421	16,785,651

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,168	2,015,168
資本剰余金	1,905,129	1,905,129
利益剰余金	3,136,945	3,214,333
自己株式	△192,906	△192,906
株主資本合計	6,864,336	6,941,724
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,072	△7,744
為替換算調整勘定	△672,303	△704,914
その他の包括利益累計額合計	△678,376	△712,659
新株予約権	35,131	35,131
純資産合計	6,221,092	6,264,196
負債純資産合計	22,355,514	23,049,848

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	6,208,795	6,462,397
売上原価	3,538,872	3,678,487
売上総利益	2,669,923	2,783,909
販売費及び一般管理費	2,547,195	2,655,630
営業利益	122,727	128,278
営業外収益		
受取利息	1,219	2,307
受取配当金	3,578	1,273
為替差益	－	55,301
その他	11,216	5,986
営業外収益合計	16,013	64,869
営業外費用		
支払利息	22,663	21,039
売上割引	14,008	12,681
為替差損	196,051	－
持分法による投資損失	13,975	2,004
その他	4,354	3,042
営業外費用合計	251,053	38,768
経常利益又は経常損失（△）	△112,311	154,380
特別利益		
固定資産売却益	1,107	6,512
貸倒引当金戻入額	47,629	－
退職給付制度改定益	－	64,193
特別利益合計	48,737	70,705
特別損失		
固定資産除却損	363	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	58,312	－
特別損失合計	58,675	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△122,250	225,086
法人税、住民税及び事業税	9,629	37,260
法人税等調整額	△43,141	63,737
法人税等合計	△33,512	100,997
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△88,738	124,088
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△88,738	124,088

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△88,738	124,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,731	△1,672
為替換算調整勘定	△273,714	△31,233
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,097	△1,377
その他の包括利益合計	△289,543	△34,282
四半期包括利益	△378,281	89,805
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△378,281	89,805

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。